

地域循環型社会への取り組み

市は、環境の保全と創造に関する基本理念と、それに基づく新たな環境行政の枠組みを示した「塩竈市環境基本条例」を平成12年に制定しました。この条例に基づき平成14年に「塩竈市環境基本計画」を策定しています。なお、現計画について、基本目標や管理指標の見直しを行い第2次環境基本計画を作成中です。

平成24年度の主な成果をお知らせします。

新エネルギー（BDF）の取り組み

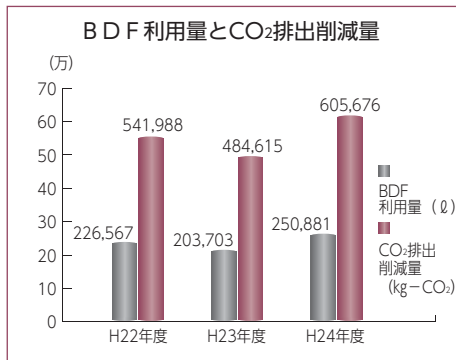
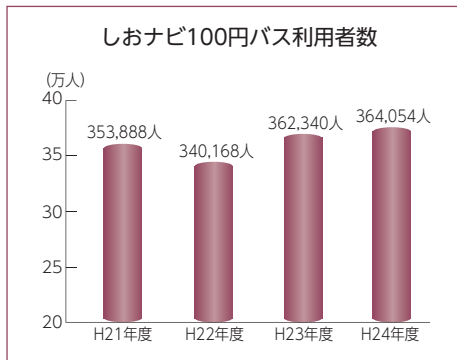
市は、地球温暖化対策やエネルギー問題の解決を目指し、「塩竈市地域新エネルギービジョン」（平成15年度）を策定しました。この重点企画では、塩釜市団地水産加工業協同組合が中心となり、市名産の揚げかまぼこを作る際に出る油を再利用するバイオディーゼル燃料（BDF）事業に取り組んでいます。

平成24年度は、23年度と比較するとBDF利用量が増加したためCO₂削減量も増加しています。市としても公用車や清掃工場の助燃材としてBDFを使用することで、地球温暖化対策に取り組んでいます。

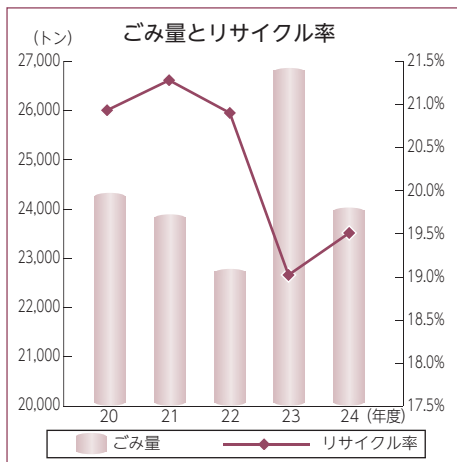
しおナビ100円バスの運行

バス利用を促進することは、マイカーによる渋滞や排出ガス・騒音などを減らし、環境保全につながります。

どこから乗ってもワンコイン「しおナビ100円バス」は利用者数延べ270万人を達成しました。また、「しおナビ100円バス」にはBDFを使用しており、地域型循環社会づくりに努めています。



10月は3R推進月間です!! 3つのRから始まるごみ減量のキーワード



リサイクル率については、平成21年に21%を超えましたが、平成24年度は19・5%と震災前より低い状態が続いています。ごみの量は震災前より多い状態が続いており、リサイクル率の上には分別の徹底が求められています。限りある資源を活用するためにも、3Rの推進によりごみの減量化とリサイクル率の向上にご協力をお願いします。

みなで、もっと進めよう
3R（スリーアール）!!
リサイクル率の向上にご協力を
お願いします!!
平成24年度のごみの量は23・850ト、震災の影響が大きかった平成23年度より2・828ト減少。これを市民一人一日当たりに換算すると727gで、平成23年度より29g減少しています。

環境課
365-3377

Reduce (リデュース) ごみを減らそう!



Reuse (リユース) くり返し使おう!



Recycle (リサイクル) 再び資源として利用しよう!

